

平成29年度「GKP広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 仙台市	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 千葉 玲子
代表者氏名 奥山 恵美子（市長）	建設局下水道経営部経営企画課庶務係 TEL:022-214-8812 FAX:022-268-4318 E-mail:reiko_chiba@city.sendai.jp
(他薦の場合) 上記団体を推薦する団体の名称	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】

部門名 行政広報部門	事例名 土木遺産仙台市煉瓦下水道見学施設「杜の都れんが下水洞窟」の一般公開
---------------	--

事例の概要（適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい）

明治33年築造の煉瓦下水道を一般公開



「杜の都れんが下水洞窟」イメージ図↑

築造から117年、戦災や震災にも耐え現在でも使用されている煉瓦造りの馬蹄形下水道管を見学施設として整備し、平成28年11月から一般公開している。

この煉瓦下水道は、平成22年に公開された仙台市在住の作家伊坂幸太郎氏原作の映画「**ゴールデンスランバー**」のロケ地となったことから市内外の注目を集め、多くの見学希望が寄せられていたが、深さ8mのマンホールしか出入口がなく、一般の見学者を受け入れられなかった。

今回、地上部分の公園の再整備事業に合わせて、地下までのらせん階段を設置し、煉瓦の一部を外して下水道管へ入りできる施設を整備して公開したところ、**20件以上のメディアで紹介**され、平成29年4月までの**半年間で約400名**もの見学者が訪れた。また、地上部には常時下水道管の開口部を見下ろすことができる「のぞき窓」を設置して、より多くの方に見ていただける構造とした。

土木遺産認定の歴史的建造物を身近に

馬蹄形煉瓦下水道は、同じく明治33年～36年に完成した煉瓦造りの矩形、卵形の下水道とともに、平成22年度に**土木学会選奨土木遺産**に認定されるなど貴重な地域資源となっており、見学施設の整備により歴史的価値の高い下水道の魅力を広く発信するツールともなっている。

非日常的な体験とともに、下水道の魅力をPR

現在は月に数日ずつ見学会を実施し、下水道担当職員がチームを編成して施設を案内している。見学会ではマニュアルに基づき事前点検を行い、ヘッドランプ付のヘルメットを貸出しするなど、**安全確保の他、探検気分も味わえる**内容とした。今後は近隣の小学校等地域へのPRを強化しながら、幅広い層へ更なる働きかけを行い、下水道全体への関心を高める取組を継続していく。



下水道管開口部↑

見学会は仙台市ホームページ
(<http://www.city.sendai.jp/keekikaku-shomu/kurashi/machi/lifeline/gesuido/gesuido/koho/gko.html>)または「杜の都れんが下水洞窟」で検索) から申し込めるでGesよ。



仙台市下水道マスコットキャラクター
かんたくん

エントリー事例の特徴

- ① 明治時代の煉瓦造りの下水道を今でも使用しているという**歴史的価値を広くPR**する施設
- ② 仙台市在住の作家原作の映画ロケ地という**施設本体の知名度を活用**した広報
- ③ 普段は入れない現役の下水道管に入るという**非日常的な体験**ができる見学会を定期的実施などによる本市下水道の隠れた魅力に触れる機会の提供及び下水道事業全体への関心の喚起



開口部からみた吐口→

付属資料の提出	(あり) ・ なし (どちらかに○)
---------	--------------------